

# ハンドボール

No. 19

Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	○ 全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会
<input type="checkbox"/>	地区大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input type="checkbox"/>	成年女子
<input type="checkbox"/>	少年男子
<input checked="" type="checkbox"/>	○ 少年女子

試合 番号	P
----------	---

年月日	2018 年 9 月 16 日 (日)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

## 公 式 記 録 用 紙

A										東京都										三重県										B	
福井県					永平寺町					永平寺緑の村ふれあいセンター										決勝											
前半		A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mTC		A	B															
7mT得点/総数		A		チームタイムアウト			B			チームタイムアウト			B		7mT得点/総数																
		0/1		1	2	3				1	2	後3	2/3																		
										29:34		28:52																			

No.	東京都	G	W	2'	2"	D	DR	No.	三重県	G	W	2'	2"	D	DR
1	田村 瑠莉							1	伊藤 汐里						
2	井上 あみる	3						2	服部 沙也加	2					
3	瀧川 璃紗	6		1				3	川島 菜々子	6					
4	安部 碧							4	和氣 愛華						
5	新里 有香							5	中西 玲奈	3					
6	佐藤 優花	2						6	山本 真子	4	1				
7	夏堀 郁音			1				7	古川 瞳	2					
8	多田 真悠							8	南川 満帆	4	1				
9	植松 花乃	3	1					9	伊東 若葉						
10	村井 智美	5		1				10	服部 望愛						
11	横山 ささ			1				11	伊藤 朱里						
12	佐藤 ひかり							12	加藤 愛望						
役員A	石川 浩和							役員A	蛭川 健司						
役員B	佐藤 誠司							役員B	玉田 浩史						
役員C	安藤 希沙							役員C	橋本 由紀子						
役員D	兼弘 芽生							役員D	寺田 洲克						

A	チーム役員A署名	B
特記事項		

レフェリー	仲野 数也	藤坂 明雄		
T D	岩元 成憲	田中 良		
JHAオフィシャル	岩上 浩一郎			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール

No. 18

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

## 試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9/ 13日(木)・14(金)・15(土)・ <b>16(日)</b> ・17(月)			試合番号	D	
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	少年	
	B	福井市体育館	性別	男子	女子	
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	二回戦	
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝	
	<b>E</b>	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝	
Aチーム名			Bチーム名			
東京都			三重県			
得点合計	小計		小計		得点合計	
19	7	前半	11		21	
	9	後半	5			
	1	第1延長前半	2			
	2	第1延長後半	3			
		第2延長前半				
		第2延長後半				
		7mTC				

### 戦評

大会4日目、少年女子決勝戦は東京都のスローオフで試合が始まる。三重県⑧南川のミドルシュートで先制点を獲得するも、東京都エース③瀧川の豪腕なシュートで2連取し、開始5分3対1で東京都がリードする。しかし三重県も東京都のアグレッシブな1:2:3DFを②服部のカットインで崩し10分で4対3と逆転とする。一方で、流れを掴みたい東京都は⑩横山がパスカットからの速攻チャンスを作るが、得点に繋げることが出来ず、流れを掴めない苦しい状況が続く。三重県のGK⑫加藤は7mTを好セーブし、勢いを保ったまま⑤中西の速攻などで得点を重ね10対7とする。ゲーム終盤、東京都は⑨植松を中心に7人攻撃で得点に繋げるが、三重県に7mTを許し、11対7三重県のリードで折り返した。

エンドが変わって後半、開始早々勢いによる三重県⑤中西の得点で東京都を突き放しにかかるが、東京都も積極的にコンタクトDFを行い、自分達のリズムを作り、⑩村井のポストシュートで13対11と追い上げる。後半15分、お互い激しいDFで得点を許さず一進一退の状況が続く中、三重県⑧南川の巧打で力の差を見せつける。ゲーム終盤、東京都エース③瀧川の豪快なミドルシュートで同点へと追いつく。残り30秒三重県⑧南川のミドルシュートで得点すると、残り5秒で東京都⑥佐藤の気迫のシュートで延長戦へと持ち込む。

延長戦、三重県③川島のパスカットからの速攻で先制するも、東京都⑩村井のポストシュートで得点しシーソーゲームとなる。息詰まる熱戦の中、三重県の⑥山本の速攻で得点し、更に⑧南川、③川島のシュートで21対19と突き放し、リードを保ったままインターハイの女王を下し、三重県が平成最後の国体少年女子優勝を飾った。

記載者氏名	山口 晃己
送信日時	9月16日(日)
送信者署名	